

こうどきんし

高度近視

【高度近視とは. . .】

近視は、目の前後の長さ（眼軸長）が長くなるために起こります。高度近視では、眼球が非常に細長く伸びていますから、眼球壁は伸びて非常に薄くなっており、この内側についている網膜も一緒に引き延ばされて非常に薄くなっています。網膜は透明な弱い膜ですから、引き延ばされた状態が長い間つづきますと、一部の人では網膜の中心部がひび割れしたり、出血、萎縮を起こすことがあります。また、網膜剥離を起こす危険性も通常の人より10倍程度となります。

【原因】

高度近視の発生には遺伝が関与しているといわれています。

【治療】

高度近視そのものは現在の段階では適切な治療方法がありません。

【経過】

①黄斑部の萎縮

網膜の中心部が悪くなるので、字を読んだり、テレビを見たりすることができなくなります。周辺部はみえるので失明することはありません。

②網膜剥離

進行すると手術をしないと良い視力は得られません。早期のものであれば外来でレーザー治療のみで治ることもあります。

適切な眼鏡、コンタクトを使用して、自分で視力をチェックすると共に、定期的に眼科で眼底検査を受ける必要があります。

日帰り白内障手術施設

眼科 中橋クリニック



7 5 2 - 8 8 1 8